

ものづくりの想いをカタチにするアイデアコンテスト

第5回「ものづくり AWARD」を開催します！

- 株式会社ドットアンドライズ(新潟県三条市)とJR 東日本新潟支社はものづくり産業の活性化や交流人口の拡大に向け、ものづくりの交流拠点「Eki Lab(エキラボ) 帯織」や「JRE Local Hub 燕三条」を起点に、地域と連携した取組みを行っています。
- 燕三条地域の技術と自由な発想を繋ぎ、商品開発まで行うアイデアコンテストとして、今年も「ものづくり AWARD 2024-2025」を開催します。
- 今回の募集テーマは「おでかけ」。いつもの日常から一歩踏み出して、素敵なおでかけがしたくなるような楽しいアイデアを募集します。

1. Eki Lab ものづくり AWARD とは

自由な発想で、ものづくりの面白さや、燕三条が持つ技術を知るきっかけとなることを目指し、広く一般からアイデアを募集するコンテスト形式の企画です。2020年に初開催し今回が5回目となります。グランプリを受賞した作品については、燕三条の技術を結集し、実際の商品化まで行います。

2. 実施概要

- 応募期間：2024年7月1日(月)～2024年9月30日(月)
- テーマ：「おでかけ」
新しい景色、出会い、いろんな体験が待っている。いつもの日常から一歩踏み出して、素敵なおでかけがしたくなるような楽しいアイデアを募集します。
- 募集部門：一般の部・クリエイターの部
小中学生の部
- 使用素材：金属・アルミ・ステンレス・紙・アクリル・プラスチック・木材等、商品化することができる素材を基本とする。
- 提出物：①申込者情報(公式サイトのお応募フォームにて入力)
②“おでかけ”をテーマとした作品(イラストか模型)
- 応募方法：・WEBでの応募 (<https://eki-lab.com/award>)
・郵送での応募 (〒959-1117 新潟県三条市帯織 2342-2
Eki Lab 帯織内ものづくり AWARD 事務局宛)
- 審査方法：審査委員会にてコンセプト、デザイン、実現性等の観点で審査をします。
審査結果の発表は12月上旬を予定し、表彰式とグランプリ受賞作品の製品公開は2025年4月下旬を予定しています。



ポスター イメージ

■ 審査員：以下の8名の審査員で審査委員会を実施します。(敬称略)

アッシュコンセプト	代表取締役	名見耶 秀美
DIY FACTORY／株式会社大都		山田 岳人
Hanakumo Inc.		JUN WATANABE
pdc_designworks		やまざき たかゆき
ミクストメディアアーティスト		東金 聖
株式会社ドッツアンドライズ	代表取締役	齋藤 和也
JR 東日本スタートアップ株式会社	代表取締役社長	柴田 裕
東日本旅客鉄道株式会社	新潟支社長	白山 弘子

■ 各 賞：①一般の部・クリエイターの部

・グランプリ 1 作品

(賞品：商品化に向けた開発サポート、副賞 15 万円相当)

・優秀賞 2 作品、JR 東日本賞 1 作品

(賞品：商品化に向けた開発サポート、副賞 5 万円相当)

・各審査員賞 7 作品

②小中学生の部

・グランプリ 1 作品

(賞品：商品化に向けた開発サポート)

・優秀賞 1 作品

■ 詳細情報：ものづくり AWARD 公式ウェブサイト <https://eki-lab.com/award>

■ 主催：(株)ドッツアンドライズ ■ 共 催：JR 東日本 新潟支社 / 三条市

■ 後 援：燕市 / 燕三条アクセラレータープログラム実行委員会

3. 過去のものづくり AWARD 受賞作品の一例

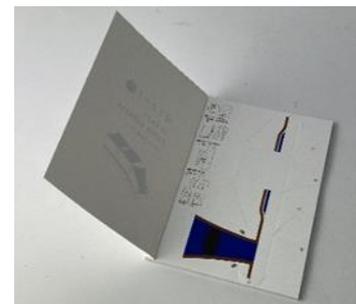
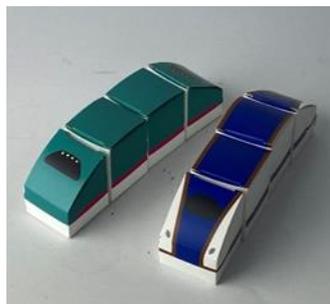
■ 2020 年グランプリ「ポンポン酒」(商品化)

おちょこ 1 個と新潟県内の酒造の日本酒がセットになった
カプセルトイ



■ 2021 年 JR 東日本賞「はこノート」(商品化)

1 冊のノートを切り離し組み立てると、新幹線 E5 系、E7 系モデルの箱となる工作キット



- 2022 年グランプリ「さげだるま」
おちょこと徳利を重ねた酒器セット



商品化試作中

- 2023 年グランプリ「table×planter 暮らしと自然をつなぐ」
プランターと一体になったローテーブル



商品化試作中

【参考】

■ 株式会社ドッツアンドライズについて

株式会社ドッツアンドライズは、代表の齋藤 和也氏が、無人駅活用のアイデアを公募するプロジェクトにおいて、「燕三条地域の産業発信地と交流拠点を創りたい」という想いを実現するために設立。

■ Eki Lab 帯織について

▶施設名：Eki Lab 帯織

▶内容：ものづくりのアイデアを形にできる場所。

多くの会員を集め、ワークショップの開催や新製品開発など、県内外のユーザーと燕三条のものづくり企業・技術とを繋げる取組みを推進している。

▶場所：信越本線 帯織駅

▶開業日：2020年10月1日

公式ウェブサイト (<https://eki-lab.com/>)



Eki Lab 帯織

■ JRE Local Hub 燕三条について

▶施設名：JRE Local Hub 燕三条

▶内容：地域の技術や人々をエリアや世代を超えてつなぐ

地方創生型ワークプレイス。

ビジネスマッチングや地域情報の発信、人材育成等を通じたものづくり産業の活性化、及びシェアオフィスの運営。

▶場所：上越新幹線 燕三条駅 改札外 2 階

▶開業日：2023年2月17日

公式ウェブサイト (<https://factory-window.jp/>)



JRE Local Hub 燕三条

※画像はイメージです。

※ 掲載内容は予定であり実施内容を変更・中止することがあります。